

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9							計	安	失
桃谷	大阪	1	0	1	0	0	0	1	3	0							6	5	2
市川工業	千葉	3	3	0	1	0	2	0	0	×							9	10	3

桃谷		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	遊	投	山川 翔生	5	1	1	1	二ゴ	投ゴ		死球		中飛		左安	三振				
2	中		土井 猛	3	1	0	0	遊ゴ		四球	四球			三ゴ	捕飛					
3	一	遊	大久保 峻生	3	2	0	0	四球		投飛	三ゴ			三失	四球					
4	捕		遠山 直輝	4	0	1	0	左安		四球		一ゴ		捕飛	三失					
5	三		福辻 功児	1	0	0	0	四球		三振		死球		死球	死球					
6	投		山田 駿汰	2	0	1	1	四球		右安				三ゴ						
6	打	左	松本 瑞樹	2	0	1	1							右安	三振					
7	左	一	乾 仁斗	5	1	1	0	三振		二ゴ		三振			一安	捕邪				
8	右		栗栖 卓也	4	0	0	0		四球		三振		三振	中飛	三振					
9	二		出口 康平	3	1	0	0		遊ゴ		投ゴ		二ゴ	四球	死球					
合計				32	6	5	3	残塁:13 併殺:0												
備考																				

■バッテリー

投手
山田 駿汰
山川 翔生

捕手
遠山 直輝

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
山田 駿汰	6	35	10	9	7	7
山川 翔生	2	7	0	0	1	0

市川工業		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	二	投	金田 皓平	4	2	1	0	四球	二安	三振		遊ゴ		三飛						
2	三		宮下 雷麻	4	1	1	0	投ゴ	三振		死球		中安	投飛						
3	遊		三橋 拓未	5	3	4	1	右安	右2		遊安		中安	一邪						
4	中		相模 武	4	2	0	0	死球	遊ゴ		捕飛		三失		遊飛					
5	捕		菅原 優人	3	1	2	5	死球	中本		中犠		一安		二飛					
6	投	二 投	近藤 真澄	2	0	1	1	四球	右安		四球		投犠		一ゴ					
7	一		吉田 穂	3	0	0	0	二選	三振		三振		四球							
8	右		市原 拓也	3	0	0	0	三振		三振		三振								
8	打	右	中野 龍也	1	0	0	0						三振							
9	左		猿田 千弘	3	0	1	0	三振		右2		中飛		四球						
合計				32	9	10	7	残塁:9 併殺:0												
備考																				

■バッテリー

投手
近藤 真澄
金田 皓平
近藤 真澄

捕手
菅原 優人

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
近藤 真澄	6 2/3	31	2	5	9	2
金田 皓平	1	9	3	0	3	1
近藤 真澄	1/3	6	0	3	2	0

■戦評

1回戦駒沢球場の第2試合は、3年連続4回目出場の大阪府代表・府立桃谷高校と4年連続5回目出場の千葉県代表・県立市川工業高校の対戦となった。先攻の桃谷は初回二死から四球と安打で二三塁の好機を作るとボークにより1点を先制する。その裏市川工業は3番三橋の適時安打などで3点を奪い試合をひっくり返すと、続く2回には5番菅原が3点ランニング本塁打を打ち試合を優位に進める。両チーム1点ずつを加え7-2で迎えた6回、市川工業は5番菅原のこの試合5打点目となる適時安打などで2点を追加し7点差とする。追い詰められた桃谷は7回二死一三塁から代打松本の適時安打で1点を返すと、続く8回には1番山川の適時安打や相手のミスにより3点を奪ったが反撃もここまで。市川工業が9-6で逃げ切り、勝利した。一方敗れた桃谷は14四死球を選ぶも13残塁と好機を生かし切れず、無念の敗戦となった。